

ライフプランニング学科
公開シンポジウム



後援／東大阪市

東大阪のフードスケープ(食景観) 一天下の台所の右はこれからー

日 時／2018年1月27日(土) 13:30～16:10 (受付:13:00～)
場 所／大阪樟蔭女子大学 翔空館10階 S1001教室

プログラム

◆ 第1部：基調スピーチ (13:30～14:50)

開会の挨拶

北尾 悟 (大阪樟蔭女子大学学長)

野田 義和 (東大阪市市長)

「はじめに－本シンポジウムの狙い」

濱田 信吾 (大阪樟蔭女子大学学芸学部
ライフプランニング学科講師)

「コーヒーのワイナリー化」

田代 和弘 (田代珈琲株式会社 代表取締役)

「食品工場の未来－物流と冷凍技術からー」

三嶋 隆夫 (株式会社三嶋フーズ 常務取締役)

◆ 第2部：パネルディスカッション (15:05～16:10)

パネリスト

河内 俊之 (東大阪市 経済部 部長)

田代 和弘 (田代珈琲株式会社 代表取締役)

三嶋 隆夫 (株式会社三嶋フーズ 常務取締役)

萩原 雅也 (大阪樟蔭女子大学学芸学部
ライフプランニング学科長)

司会

工藤 春代 / 濱田 信吾

(大阪樟蔭女子大学学芸学部ライフプランニング学科)

東大阪のフードスケープ(食景観) 一天下の台所の右はこれからー

私たちの生命を支え、生活を豊かに美しくしてくれる食。その食と地域は密接にかかわっています。東大阪市は町工場が多く中小モノづくりのまちとして有名ですが、食に関してあまり気づかれていらない魅力が多くあります。このシンポジウムでは、東大阪の「フードスケープ（食景観）」を探ることで、これまであまり意識されてこなかった東大阪の食の魅力を再発見する手がかりとしたいと思います。

2017年に東大阪市は市政50周年を、学校法人樟蔭学園は創立100周年を迎えるました。また大阪樟蔭女子大学のライフプランニング学科も開設から10年、そしてフードスタディコースの設置から3年と、現代社会のニーズに応える大学教育を目指し変革してきました。私たちは、この節目の年を契機として、地域の方々に教えていただきながら、東大阪から食の学びを発信していきたいと考えています。このシンポジウムを、私たちの東大阪の食の魅力を改めて発見し、食の奥深さをとらえなおし、次の50年、100年を考える機会としたいと考えています。



株式会社 三嶋フーズ

40年以上にわたり食品の製造加工、卸、販売を行っている東大阪市の会社。特殊な凍結技術や最新の機械を使った手作りの高レベルの加工品を作り全国に展開している。

田代珈琲株式会社

創業85年を迎える東大阪市の会社。産地に出向いて取り寄せたコーヒーの焙煎や販売、カフェ関連事業経営まで、コーヒーに関する総合的な事業を行っている。

申込
締切

1/23 火 定員

200名
(先着順)



HPからお申込み

PCからHPにアクセスし、
公開講演会ページの申込フォームに
必要事項をご入力の上、送信して下さい。



【HP】<http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/beautiful>



FAXでのお申込み

お名前(フリガナ)、電話番号(ご自宅・携帯)、FAX番号、
ご住所、Eメール、ご職業を記載の上、
FAX:06-6723-8302 にご送信ください。

交通・アクセス

近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分(300m)
JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分(400m)

